

NO1 旧石器・縄文・弥生

旧石器文化の POINT

化石人骨→人類の 新人 段階のもの：浜北人（静岡） 港川人（沖縄）

列島の成立→更新世と完新世

《旧石器文化（更新世・時代）の特色》

- 1 自然環境……氷河時代、針葉樹林
大型動物：北からマンモス・ヘラジカ 弓矢では捕獲できないぞ！
南からナウマンゾウ・オオツノジカ
- 2 道具……旧石器：打製石器（打製石斧・ナイフ型石器・尖頭器・細石器）
- 3 住居……簡単な テント 式住居・洞穴

NO1 縄文時代に作られたもの 2012・本

縄文時代に関連して、次の写真 a～d について、この時代に作られたものとして正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。



- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→④ 高杯は弥生土器、b→縄文土器中期 c→土偶は古墳時代、d→遮光器土偶は縄文時代、有名な三内丸山遺跡だ。

NO2 縄文時代の狩猟・採集・漁労 2015・本

縄文時代に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 大型獣のマンモスが増加したのにもない、弓矢が使われた。
- ② 豊富にとれる木の実をすりつぶすために、細石器が使われた。
- ③ 食物を煮炊き・貯蔵するために、青銅器が使われた。
- ④ 入江での漁労が活発化したのにもない、網が使われた。

正文→④。

NO3 縄文時代の生活 2010・追試

縄文時代の生活に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 狩猟採集の生活を送り、獲物を追って移動していたため、集落を形成することはなかった。
- ② 木の加工などが比較的容易になる磨製石器の登場によって、打製石器が作られなくなった。
- ③ 植物相の変化により、ドングリなどの木の実や、イモ類などの植物資源が豊富となった。
- ④ 縄文土器は、火にかけては使用できないので、おもに貯蔵道具や埋葬道具として用いられ

た。
正文→③。猫問(▽▽)。

NO4 縄文時代の遺跡 2010 追試

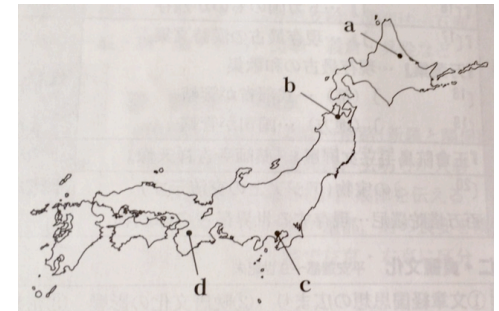
縄文時代の遺跡に関して述べた次の文 XY と、下の地図上に示した場所 ad の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 巨大な集落跡が発見された三内丸山遺跡では、ヒスイなど他地域から運び込まれた物も出土した。

Y 1877 年、アメリカ人の動物学者モースが大森貝塚を発掘調査した。

- ① X-a Y-c
- ② X-a Y-d
- ③ X-b Y-c
- ④ X-b Y-d

正解→③猫問(▽▽)



NO5 豪族・金属製武器・黒曜石 2010・追 年代整序

古いものから年代順に正しく配列しなさい。

- I 周囲に濠をめぐらせた豪族の居館が、一般の人々の住む集落から離れて造られるようになった。
- II 戦いのための金属製の武器が出現した。
- III 石器の材料として黒曜石が遠隔地から運搬されるようになった。

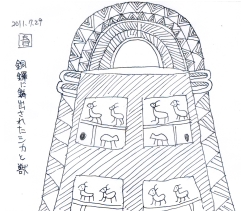
考え方 *ここに注目

- I 豪族の館 が、一般の人々の住む集落から離れて造られるようになった。 →古墳
- II 戦いのための 金属製の武器 が出現した。 →弥生
- III 石器の材料として 黒曜石 が遠隔地から運搬されるようになった。 →縄文

答→III→II→I

縄文文化の POINT

- 1 自然環境…温暖 東日本：落葉広葉樹林、西日本：照葉樹林
- 2 経済・社会…狩猟・採取 ※ 身分差 なし
 - ・ ニホンシカ・イノシシなどの中小動物
 - ・ 縄文海進による入り江の発達→貝類の採取
- 3 道具…縄文土器、打製石器と磨製石器の 併用、骨角器
土錘・石錘→網を使用した 漁業 開始
- 4 住居…竪穴住居、広場を中心に馬蹄形状に配置



センター日本史ファイナル

5 墓制・呪術…屈葬、アニミズム、土偶、抜歯、叉状研歯

*縄文晩期の水田跡→葉畑 遺跡(佐賀)、板付 遺跡(福岡)

NO6 弥生時代の集落 2014・本

弥生時代の集落に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 稲作によって集落の人々の生活が安定すると、狩猟や漁労・採集などの食料採集はほとんど行われなくなった。
- b 集落の祭りには青銅器祭器が用いられ、共通の祭器を用いる地域的なまとまりも生まれた。
- c 埋葬は集落から離れた共同墓地で行われ、その墓には、鉄製の農具や武器が大量に副葬された。
- d 集落の共同作業や祭りを指揮していた指導者から、集落を越えた地域の政治的な支配者が現れた。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→b・dで④

NO7 縄文・弥生時代の遺物 2010・追試

縄文・弥生時代の遺物である次の甲・乙に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 縄文時代には甲のような道具を使って、漁労が行われた。
- b 縄文時代には甲のような道具を使って、動物を解体した。
- c 弥生時代には乙のような道具を使って、祭祀が行われた。
- d 弥生時代には乙のような道具を使って、狩猟が行われた。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→②

NO8 卑弥呼(史料)2014・本

次の史料について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

其の国、本亦、男子を以て王と為す。住まること七、八十年、倭国乱れ、相攻伐すること歴年、乃ち共に一女子を立てて王と為す。名は卑弥呼と曰う。……年、已に長大なるも、夫婿(注1)無し。男弟有りて、国を佐け治む。……景初二年(注2)六月、倭の女王(注3)大夫難升米(注4)等を遣わし、郡(注5)に詣らしめ、天子に詣りて朝献せんことを求む。……十二月、詔書して倭の女王に報えて曰く、「……今、汝を以て親魏倭王と為し、金印紫綬を仮す……」と。

(注1) 夫婿：夫 (注2) 景初二年：景初3 (329) 年の誤りとみる説が有力

(注4) 大夫難升米：大夫は役職、難升米は人名 (注5) 郡：ここでは、朝鮮半島に置かれた帯方郡

- ① 男性の王に代わって女王卑弥呼を立てた結果、倭国で戦乱が起こった。
- ② 卑弥呼には夫がなく、弟の補佐をうけて政治を行っていた。
- ③ 卑弥呼は帯方郡におもむいて、魏の皇帝との会見を求めた。
- ④ 魏の皇帝は、卑弥呼に「邪馬台国王」の称号を与え、金印紫綬を授けた。

Pain is inevitable Suffering is optional

正解→②、史料に書かれている。「年、已に長大なるも、夫婿(注1)無し。男弟有りて、国を佐け治む」と。猫間(▽▽)

原始の極意シート

時代	先土器時代	縄文時代	弥生時代
考古学	旧石器時代 ① <u>打製石器</u> の使用 ② <u>岩宿</u> 遺跡	新石器時代 <u>磨製石器</u> の使用 打製+磨製	<u>青銅器・鉄器</u> 時代
地質学 (気候)	① <u>更新世</u> → 約260万年前～約1万年前 ② 氷河時代 <u>氷期・間氷期</u> 交互	② <u>完新世</u> ② 温暖化 日本列島形成	
動物	大型動物 マンモス・ナウマン象	狩猟：シカ・イノシシを捕獲→弓矢・落し穴 漁労：動物の骨・角を釣針などに加工骨角器	
住居	<u>移住生活</u> 小屋・洞窟	<u>定住生活</u> <u>竪穴住居</u> に住む <u>環濠集落</u>	集落は <u>大規模化</u> 環濠集落 高地性集落出現 (争いがあったこと)
遺跡	<u>白滝 (北海道)</u> <u>野尻湖 (長野)</u>	<u>三内丸山 (青森)</u>	<u>登呂</u> 遺跡(静岡) <u>吉野ヶ里</u> 遺跡(佐賀) <u>紫雲出山</u> 遺跡(香川)